

2022 年度実施概要

学校名

私立箕面学園高等学校

採択活動名

地域と連携した高等学校における海洋ゴミ教育の開発

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 地学基礎「古生物の変遷と地球環境」、地学「地球環境の変遷」、生物基礎「生態系と生物の多様性」、生物「生命の起源と細胞の進化」「生物の系統と進化」	全学年	理科
2. 地学基礎「大気と海水の運動」、科学と人間生活「材料とその再利用」、生物「生態系の物質生産と物質循環」	全学年	理科
3. 地学「海洋と海水の運動」、生物「生態系と人間生活」、化学「様々な物質と人間生活」	全学年	理科
4. 地学基礎「地球環境の科学」、生物「生態系と人間生活」、化学「様々な物質と人間生活」	全学年	理科

取り組みの概要

- 地球の誕生から海洋の誕生までを学び、海洋生物の進化について理解を深めた。
- 人間活動の現状とそこから発生するゴミの処理について学んだ。また発生したゴミが適切に処理されなかった場合の移動や、その場合の悪影響について考察を行った。さらにプラスチックに着目し、適切に処理されず海洋へ至った際の影響について、動画を用いて認識させ、知識と思考を深めた。
- 第2回の学習をもとに、学校周辺のゴミ環境について探究を行った。また端末を用いて本校周辺のゴミマップを作成し、身近なものがゴミとして環境に与える影響を考察した。
- 実際に沿岸部へ行き串本海域公園にてゴミ探究活動を行い、現実の海洋環境を学んだ。また回収した海洋ゴミは端末を使用してワークシートへ記録し、発生地域の考察を行った。さらに南紀串本観光協会事務局長の宇井晋介氏や南紀熊野ジオパークガイドの芝崎浩子氏による講習を受講し、今までの海洋・これからの海洋について考察を行った。



現地学習1



現地学習2



現地学習3